

12月定例会の概要

令和2年度一般会計補正予算は

全会一致で可決

12月定例会は、11月30日から12月16日まで17間の会期で行われました。

提出された議案は、令和2年度一般会計補正予算など全23件と、議員発議の条例・規則の一部改正案等4件、議員発議の意見書案2件で、審議の結果、全ての議案を承認・可決しました。

陳情は3件を採択、1件を不採択とし、の月定期会で継続審査としていた請願1件は、引き続き継続審査としました。

なお、これまで一般会計の委員会審査は、3常任委員会に分かれて行つてきましたが、議員全員でも審査する「予算委員会」を、次の3月定例会で設置することとしました。

主な単行議案

- ◆能代市職員の給与に関する条例及び能代市一般職の任期付職員の採用等に関する条例を一部改正しました
- ◆能代市特別職の職員の給与に関する条例を一部改正しました
- ◆議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例を一部改正しました
- ◆能代市教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例を一部改正しました
- ◆能代市職員、特別職の職員、議会の議員及び教育長の期末手当の支給割合を、それぞれ〇・〇5月分引き下げました。
- ◆行政手続における押印の見直しに伴う関係条例

を整備しました

個人等が市に提出する申請等における押印について、法令により押印が義務づけられているもの等を除き、原則として廃止します。

◆指定管理者を指定します

能代市在宅障害者支援施設とあんぐる及び能代市農林漁家婦人活動促進施設（杉ホールひびき）の指定管理者を指定します。

◆能代市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例を一部改正します

能代市一ツ井・荷上場地区簡易水道事業を能代市水道事業へ統合することに伴い、給水区域の追加等をします。

令和2年度一般会計補正予算

補正予算（第11号）は2億9332万8000円を、（第12号）は1246万9000円を、それ追加し、予算総額を359億5446万9000円としました。

補正予算の主な内容・事業

- ◆ふるさと納税推進費 9552万7000円
寄附金の増加に伴う返礼品調達費及びポータルサイト利用料等を追加します。
- ◆ふるさと納税基金積立金 1億8500万円
寄附金の増加に伴い、積立金を追加します。
- ◆子ども・子育て支援事業費（施設型給付費・委託費） 3562万3000円
保育所機能の利用人数増加に伴い、負担金を追加します。

◆仮設診療所運営費

2813万5000円
開設期間の延長に伴い運営費を追加します。

◆ひとり親世帯臨時特別給付金事業費

児童扶養手当受給世帯等に、1世帯5万円、第2子以降1人につき3万円を、児童扶養手当受給世帯等へ再支給します。

◆令和2年度特別会計・企業会計補正予算

- ・能代市簡易水道事業特別会計補正予算
- ・能代市浄化槽整備事業特別会計補正予算
- ・能代市後期高齢者医療特別会計補正予算
- ・能代市介護保険特別会計補正予算
- ・能代市水道事業会計補正予算
- ・能代市下水道事業会計補正予算

専決処分の承認

◆令和2年度能代市一般会計補正予算（第9号）

新型コロナウイルス感染症対策として実施する、農業機械・設備等の導入支援に係る県補助金の決定に伴い、必要な経費の専決処分を承認しました。

◆令和2年度能代市一般会計補正予算（第10号）

新型コロナウイルス感染症対策として実施している、子育て世帯臨時特別給付事業費に不足が生じたことから、必要な経費の専決処分を承認しました。